

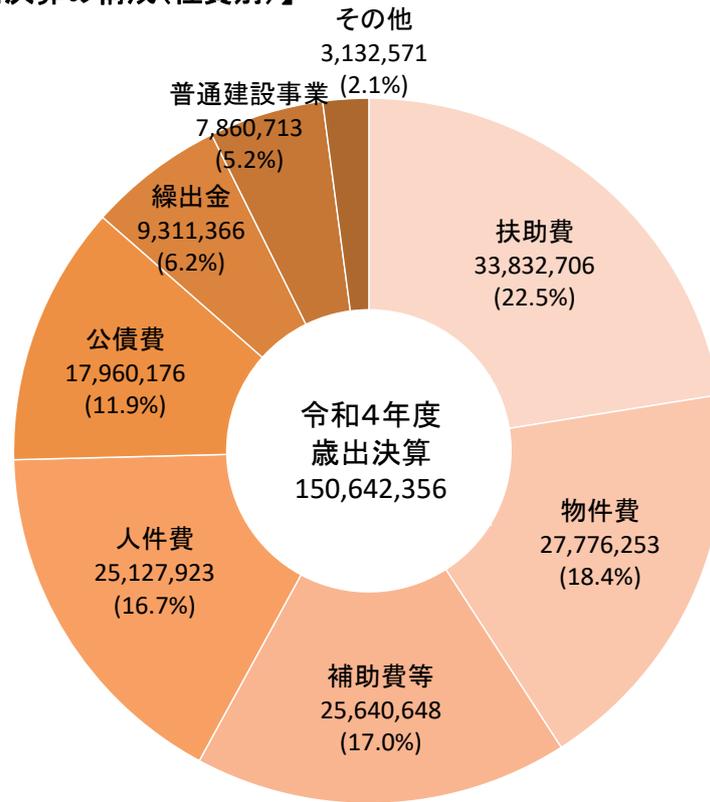
令和4年度一般会計歳出決算(性質別)

(単位:千円)

性質別		予算	決算	構成比	繰越	差引不用
義務的経費	人件費	26,213,589	25,127,923	16.7%		1,085,666
	扶助費	35,384,205	33,832,706	22.5%	256,650	1,294,849
	公債費	18,073,591	17,960,176	11.9%		113,415
	計	79,671,385	76,920,805	51.1%	256,650	2,493,930
投資的経費	普通建設事業	16,977,787	7,860,713	5.2%	6,634,272	2,482,802
	災害復旧事業	64,000	5,955	0.0%		58,045
	計	17,041,787	7,866,668	5.2%	6,634,272	2,540,847
その他の経費	物件費	30,986,506	27,776,253	18.4%	229,528	2,980,725
	補助費等	28,666,974	25,640,648	17.0%	41,498	2,984,828
	維持補修費	2,436,918	2,340,219	1.6%	45,400	51,299
	貸付金	613,700	289,500	0.2%		324,200
	積立金	879,555	496,897	0.3%		382,658
	繰出金	10,051,004	9,311,366	6.2%		739,638
	計	73,634,657	65,854,883	43.7%	316,426	7,463,348
合計		170,347,829	150,642,356	100.0%	7,207,348	12,498,125

【令和4年度歳出決算の構成(性質別)】

単位:千円



- 【扶助費】 新型コロナウイルス感染症の入院・検査医療費、障害者福祉に係る経費等は増加したものの、子育て世帯への特別給付金の減少などにより、前年度に比べ約35億6千万円の減少となりました。(対前年度 9.5%減)
- 【物件費】 子育て世帯商品券の配布に伴う経費や児童相談所開設に伴う措置経費、また各施設における光熱費等が増加したものの、新型コロナウイルス感染拡大を受けた時短営業協力支援金支給に係る経費の皆減等により前年度に比べ約9千万円の減少となりました。(対前年度 0.3%減)
- 【補助費等】 地域振興基金の繰替運用解消のため臨時的に40億円が増加したことに加え、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業等の増加により、前年度に比べ約108億9千万円の増加となりました。(対前年度 73.8%増)
- 【人件費】 期末手当支給率や職員の給料の減少等により、前年度に比べ約3億3千万円の減少となりました。(対前年度 1.3%減)
- 【公債費】 低利率な市債への借換え等により利子は減少したものの、新たに始まった市債の償還や繰上償還の実施等により元金償還額が増加したため、前年度に比べほぼ横ばいとなりました。(対前年度 0.01%減)
- 【繰出金】 住宅新築資金等貸付金特別会計への繰出金が皆減したものの、土地区画整理事業特別会計や国民健康保険特別会計等への繰出金が増加したため、前年度に比べ約1億3千万円の減少となりました。(対前年度 1.4%減)
- 【普通建設事業】 新斎苑整備事業や子どもセンター建設事業、平城西中学校区小中一貫校校舎建設事業等の大型事業の完了により皆減となり、前年度に比べ約54億3千万円の減少となりました。(対前年度 40.8%減)